

境川総合治水対策特定河川事業の効果について

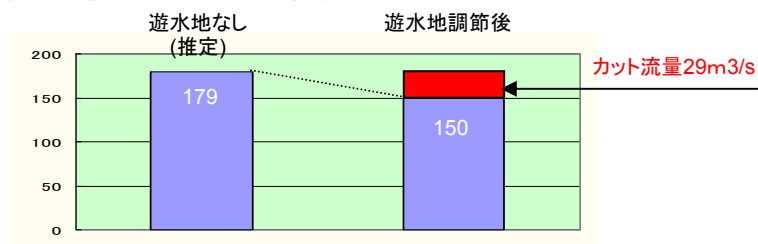
境川流域は、人口が急増し開発が進んだため、本来流域の持っていた保水・遊水機能が減少し、水害が多く発生するようになりました。このため、河道改修及び遊水地整備を実施しています。

境川遊水地は、3池で構成され完成した俣野遊水地及び下飯田遊水地の一部は増水時に洪水を貯留し、浸水被害を軽減する効果を発揮しています。

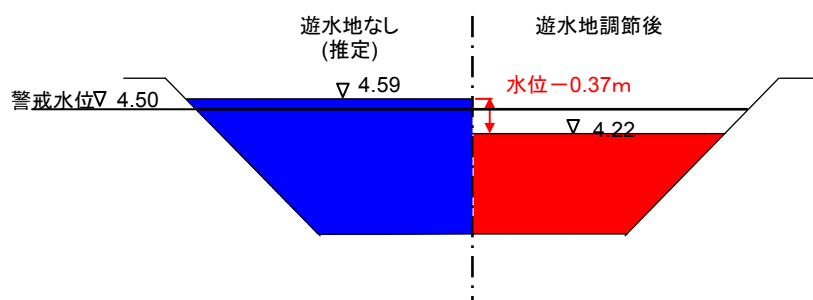


境川遊水地は、平成15年8月の洪水時に約22万 m^3 貯留し、下流市街地の河川水位を警戒水位以下に抑える効果を発揮しました。

流量比較(m^3/s) 平成15年8月



水位比較(m) 平成15年8月



過去の浸水状況 (藤沢市街地)



現在

